

利用成果報告書

- 1 課題番号 R6-008
- 2 報告者 江島広貴 東京大学大学院工学系研究科
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 PEG化ポリフェノールを用いたバクテリオファージの金属-ポリフェノール錯体による被覆
- 5 使用装置名 micrOTOF
- 6 利用期間 令和 6年 6月 10日 ~ 令和 7年 3月 31日

- 7 利用成果・実績の概要

ポリフェノールのPEG化の前段階として、没食子酸メチルのPEG化について検討した。末端にアミノ基を有するPEGと没食子酸メチルを反応させ、生成物について解析を行った。没食子酸メチルが有するガロール基とアミノ基はマイケル付加またはシッフ塩基反応を生じるとされているが、詳細な検討を行った先行研究は存在しなかった。マイケル付加とシッフ塩基反応のどちらが生じているのかを明らかにするために、没食子酸メチルとPEGアミンの反応物に対して、ESI質量分析を実施した。
- 8 社会・経済への波及効果

9 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表した場所（学会等名）	発表した時期	国内・外の別
金属-ポリフェノール錯体によるウィルスの被覆	中川直人	関東高分子若手研究会サマーキャンプ 2024	2024.7.29	国内

- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当無し